



クロタリリア
(ネコブセンチュウが嫌がる花)



あいぱーく光に座っています
猫バスとトトロ

みついの秋 カメラ散歩



秋といえば…コスモス



明光地区の土手に咲く彼岸花 (曼珠沙華)

イケメンの案山子



朝焼けの空

光井港の灯台&ウロコ雲



戸仲漁港の朝焼け

コミュニティ

iii みつい

2020 10 No.363
令和2年

TEL.0833-72-1446 FAX.72-3578

マークの意匠
「みんなで手をつなぎ協力し合う」イメージの「M」

残暑も和らぎ、秋の気配があちこちで感じられる季節になりました。
お散歩やウォーキングにも最適の季節。カメラ片手に光井地区を巡ってみました。
紅葉には少し早いようですが、みついの小さい秋を、そこそこで発見しました。



光井中だより The October Issue

光市立光井中学校(ホームページ <https://mitsui-j.net> 絶賛公開中です。ご覧ください!)

節目となる大きな体育大会がありました。

「秋季県体」健闘しました!!

8月の市内予選を勝ち抜いた3年生にとって最後の公式戦となる、山口県秋季体育大会が10月3日(土)、4日(日)山口市や防府市で開催されました。出場した選手は、光井中そして光市の代表として最後まで全力でプレーしました。

入賞(個人3位以上)
1位:陸上競技 男子棒高跳
健闘
[団体]バスケットボール女子、ソフトテニス女子
[個人]ソフトテニス男子、陸上競技、卓球女子、剣道、水泳



「新人大会」大活躍でした!!!

光市新入体育大会 10月9日(金)、10日(土)、11日(日)

[団体]
優勝:バスケットボール女子、卓球女子
準優勝:ソフトテニス女子、軟式野球
バスケットボール男子
3位:ソフトテニス男子
[個人](3位以上)
1位:卓球女子、剣道男子、剣道女子
3位:卓球女子
ソフトテニス女子



山口県選抜新人陸上競技大会 10月10日(土)

[個人](3位以上)
1位:共通男子 3000m
2位:共通男子 走幅跳



ハートフル Day in 光 人権参観日

11月7日(土)にハートフル Day in 光を開催します。当日は、感染防止対策への協力をお願いします。また、講演会の参加や、人権に関する授業の参観等、地域の皆さまのご来校を心よりお待ちしております。

日程:11月7日(土)

9:40~10:30 参観授業
10:40~11:40 人権講演会

講師:北村拓也(きたむらたかや)氏
ロンドン2012パラリンピック
日本代表ガイドランナー
演題:『みんなが 違うからこそ 素晴らしい!』

11月 主な行事

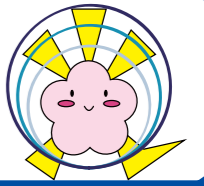
2月	3年市内散策行事[予備日5日]
4水	みついの日授業参観 全校・生徒集会 放課後学習会
5木	PTA理事会
6金	光市中学校音楽祭
7土	ハートフルDay in 光 人権参観日
9月	振替休日
10火	スクールカウンセラー来校 3年習熟度テスト
11水	職員会議
12木	3年進路説明会 放課後学習会
13金	クラスマッチ
16月	放課後学習会
17火	小中防災デー[集団登校・引き渡し訓練] 朝7:10~7:50 登校中の小中学生に 声かけをお願いします! この日より部活動中止(~23日まで)
20金	薬物乱用防止教室
24火	みついの日 専門委員会 定期テスト3 ★この日より下校時刻17:00
25水	3年保護者会~27日まで 放課後学習会
30月	生徒集会

赤字の箇所は、地域の方々にもぜひご参加をお願いします。

令和2年 光井小だより
10月(かなづき)号

輝け

光市立
光井小学校



校長室から

例年とは違う形式での運動会。いろいろご心配をおかけしました。なんとか終わることができて、ホッとしています。体育参観日について学校は、3つの方針のもと、工夫を重ねてきました。
1つ目はコロナ対応です。「不特定多数との接触機会を減らす」ために、家庭からの参観を制限したり敬老席を設けずに行ったりしました。ブロック毎に完結するプログラムにして保護者の方の入れ替わりを求め、密を避けられるようにしました。また保護者と児童の観覧ゾーンを分けたりもしました。
2つ目は、「鼓笛パレードを是が非でも行うこと」でした。光井祭りが中止され、体育参観日が唯一発表の機会になったからです。
3つ目は、「従来方式でないからこそこの“よさ”のある体育参観日にする」ということでした。
コロナ禍はまだ続きます。6年生修学旅行は日帰り旅行に変更を余儀なくされました。5年生は見学旅行の受け入れ先の設定に苦労しています。今年度初の参観日も、やっと来月に設定しました。学校としても、精一杯の努力と工夫を重ねます。これからも、より一層のご理解ご協力をお願いいたします。

【PTA奉仕作業ありがとうございました】

10月3日(土)に行いましたPTA奉仕作業に、たくさんの保護者の方にご参加いただきました。今年度は、保護者の方のみをお願いをして、児童の参加は控えることにしました。それでも、多くの皆さんに、東・南・北の各門の周辺、運動場南側、そして、運動場のトラック内などの草刈りをしていただき、校地内がきれいになりました。皆様のおかげで、気持ちの良い環境の中で体育参観日の日を迎えることができました。本当にありがとうございました。



11月の生活目標
正しい言葉遣いをしよう

11月行事予定

- 4(水)みついの日
- 6(金)職業講話4年①
- 7(土)あすなる教室
- 9(月)参観日(2校時・5校時)委員会活動
- 10(火)縦割り班遊び 職業講話4年② 図書館まつり1年
- 11(水)図書館まつり2年
- 13(金)図書館まつり3年
- 16(月)代表委員会 芝桜苗植え4年
- 17(火)小中合同登校・引き渡し訓練
- 18(水)図書館まつり4年 職業講話4年③
- 19(木)図書館まつり5年
- 20(金)図書館まつり6年
- 24(火)みついの日
- 26(木)校内持久走大会
- 30(月)委員会活動

<光井小中コミスク便り ~ともに伸びよう~>

【10/7 第4回小中合同学校運営協議会が開催され、中間報告会を行いました】

子どもたちをともに育てていくための具体的な取組が動き始めました。前号では地域の皆様へのお願いをご紹介しました。今回は、学校・保護者等の取組の進捗状況をご紹介します。

【小】PTA知育部と連携し、家庭学習がんばりカードを活用した取組を10月末から11月に実施予定。
【中】体育祭はリーダーを中心に練習し、生徒は達成感を得た。文化祭は実行委員を中心に発表・合唱の練習に励んでいる。

【小】9月末に生活習慣アンケートを実施。PTAで傾向をつかんで保護者に報告する予定。
【中】17時時間を調査。17時17分を設定して振り返ることと人権参観日で17時との付き合い方を取り上げた授業を実施予定。



部会での協議の様子

【小】感謝のこたばを玄関に掲示。PTAが「あったかこたば」を募集し、家庭での取組の参考にする予定。
【中】キャリアパスポートを活用し、自己を見つめ直すようにしている。自己の変容が分かるように掲示していく予定。

【小】「教師からまずあいさつ」と「相手に届く声で」に取り組んでいる。PTAから「あいさつ振り返りカード」の実施予定。
【中】みついの日の登校時にゴミ拾いを実施。家庭でも登校前に促しをしてもらうようにしていただく予定。

【海洋体験を楽しみました】

5年生はスポーツ交流村において、2日間に渡って、海洋体験学習を行いました。今年度は、コロナ禍のため、宿泊はできませんでしたが、指導員の方々の支援を受けながら、マリンスポーツを 中心とした活動を、例年に近い形で実施することができました。2日間の学習を通して、自分たちで行動することの大切さを学んだり、仲間と共に力を合わせる心の心地よさを味わったりすることができました。



「子どもみまもるカー」 活躍中！

児童・生徒の安心・安全な登下校を見守る活動が市内全域で実施されています。

そんな活動の一つ「子どもみまもるカー」の巡回が平日の午後、下校時間帯に行われています。市や県警本部から認定されたボランティアドライバーによって運行されています。

青色回転灯をつけて広報アナウンスを流し、ゆっくり走っています。



子どもみまもり隊出発式

全国地域安全運動（10月11～20日）〔地区防犯協会をはじめとする民間協力組織・団体等と警察が連携し、犯罪や事故などのない安全で明るく住みよい地域社会の実現を推進する運動〕期間の13日には「通学路みまもり隊出発式」が光警察署で行われ、光井の子どもみまもるカーも参加。パトカーを先頭に、街頭パトロールに出発しました。

交通指導員が交代

22年半の長きにわたり、交通安全指導員として登校時間の北河畑交差点の横断歩道に立ち、児童生徒の安全な登校を見守ってきた渡邊誠一郎さんがこのほど退任され、10月7日にあった小中合同学校運営協議会の冒頭で小中教職員から感謝状が贈られました。

荒瀬浩一・光井中学校長から感謝状を受けた渡邊さんは「地域の皆様方のご支援とご協力で何とか続けてまいりました。子どもたちもよく挨拶してくれて、私の元気の源でした」とお礼の言葉を述べられました。

渡邊さんの後任は中村雅裕さんが務めておられます。交差点に毎朝立ち、子どもたちの安全な登校を見守っています。



編集後記

先日、二つの良いことに出会いました。

その一つは、ある中学生が道端に落ちていたゴミを拾いながら登校している光景でした。その勇氣ある行動に感激しました。プラスチックゴミの環境汚染が問題になっている中、簡単にゴミを捨てる人がいるのも事実です。中学生の行動が広がってくれば、住みやすい地域になると思います。

二つ目はある店舗の駐車場で小さなマルシェ（市場）がオープンしていました。話を聞くと、苦境にあえぐ農家の応援をするために少しでも助けになればということでの開催でした。コロナ禍において多くの人が生活に苦労しています。助ける人と助けられる人が意志の疎通をしながら、消費者に繋げていくことが大切だと思います。

さあ、これまでステイホームで閉じこもっていたあなたも、何かできることを探してみませんか？また、助けて欲しいと思ふことを声に出して発信してみませんか？そこにはきっと希望があるはずですよ。

（秀）